

腎友さがみはら

腎友会ニュース 第149号

相模原市

発行日:平成30年3月30日

責任者:羽田 弥

相模原市南区南台2-8-1-301 TEL 042(748)3773



相模原第二クリニック 千葉幸夫様 水墨画「龍」 特別賞

目次

| | |
|--------------|----|
| ・夢中になって創る・作る | 2 |
| ・本会からの出品作品一覧 | 3 |
| ・ふれあい作品展会場風景 | 4 |
| ・受賞作品紹介 | 5 |
| ・透析患者数調査結果 | 6 |
| ・れんきょう運営サイト | 7 |
| ・行政との懇談会他 | 8 |
| ・活動日誌 | 9 |
| ・人材募集 他 編集後記 | 10 |

♡ 夢中になって創る・作る ♡

今年度、神奈川腎友会ふれあい作品展は、かながわ県民センターが改修工事のため会場を新横浜の横浜ラポール2階ラポールボックスに移し、2月23日～25日に開催されました。

わたしが作品展に関わるのは2回目ですが、今回も実行委員や会場設営を手伝ってくれたボランティアの献身的なはたらきに感心しました。盛大な催しは陰で支えてくれる人々によって成り立つのだと改めて思いました。ありがとうございます。

腎友会の展覧会は、わたしにとって格別な展覧会です。さまざま分野の作品が一同に展示されますが、作品ひとつひとつにそれを作った人たちの思いを強く感じるのです。わたしは、週3日何時間か透析を受けるたびに病気であることを意識します。作品を出品している多くの人たちもそうであろうと思います。けれども作品と向き合うとき、絵を描くとき、人形を作るとき、着物や洋服を縫うとき、俳句を詠むとき、カメラのシャッターを切るときはみんな自分が透析患者であることを忘れ、夢中で創っているのだと思います。生きているからこそその時間を感じているはずで、それが作品にあらわれています。だからわたしにとって格別な展覧会なのです。

会場で

「このごろ、少しやる気が出なかったけど、今日みなさんの作品を見て、創作意欲が湧いてきました。」

と話してくれた人がいました。

「花びらの一枚一枚をはさみで切って形を整え、花にしていく。透析していることを忘れてる自分がいる。」

と作品カードに綴っている人がいました。

腎友会の作品展はただの作品展にあらず、前向きに生きている姿を示す展覧会です。

作品総数111作品、その作品数243個、出品者数92名でした。相模原市の腎友会が作品数24、出品者数23名とともに県全体で1位でした。入賞者は4名ありました。

2位に平野和子さん、3位に岩澤浩子さん、5位に江口房子さん、8位に菊地原静さんです。特別賞には千葉幸夫さんが選ばれました。

来場者数は、173名でした。皆様ご協力ありがとうございました。来年度は会場をもとの神奈川県民センターに戻し開催されます。(二ノ宮)

『次はあなたの番です。』 作品をお待ちしています。

相模原市腎友会からの出品作品一覧

| 病院・クリニック名 | 氏名 | 会員・家族 | 作品名 |
|---------------|---------|-------|----------------------|
| 相模大野内科・腎クリニック | 二ノ宮 美和子 | 会員 | 写真 花 連作5点 |
| 相模大野内科・腎クリニック | 渡部 佳子 | 会員 | 洋裁 冬コート |
| 淵野辺病院 | 平野 和子 | 家族 | 人形 入賞 2位 |
| 淵野辺病院 | 中丸 明日香 | 家族 | アン猫とラッキー犬 |
| 相模原第二クリニック | 千葉 幸夫 | 会員 | 水墨画 龍 特別賞 |
| 相模原第二クリニック | 岩澤 浩子 | 会員 | 押し花絵 サイクリング 白い風 入賞3位 |
| 相模原第二クリニック | 金子 喜美枝 | 会員 | 編み物 子犬 |
| ニーレンクリニック | 清水 忍 | 会員 | ハーバリウム |
| 橋本クリニック | 江口 房子 | 会員 | ブリザード 入賞5位 |
| 橋本クリニック | 平田 亜香音 | 家族 | モバイル |
| 橋本みなみ内科本院 | 菊地原 静 | 会員 | 植物画 ふきのとう タラの芽 入賞8位 |
| 相模原クリニック | 後藤 正子 | 家族 | 油絵 やさいがいっぱい |
| 森下記念病院 | 那須 信子 | 会員 | 俳句 |
| 森下記念病院 | 鈴木 直文 | スタッフ | 俳句 |
| 森下記念病院 | 佐藤 弘子 | 会員 | 俳句 |
| 森下記念病院 | 土屋 八枝 | 会員 | 俳句 |
| 森下記念病院 | 井上 邦子 | スタッフ | 俳句 |
| 森下記念病院 | 樋口 一夫 | 会員 | 俳画 |
| 森下記念病院 | 宮代 苑佳 | 家族 | お月見うさぎ |
| 森下記念病院 | 宮代 光 | 家族 | フェルトストラップ |
| 森下記念病院 | 宮代 悠佳 | 家族 | ポーチと小銭入れ |
| 森下記念病院 | 宮代 明子 | 家族 | バック |
| 森下記念病院 | 土屋 八枝 | 会員 | 飾り羽子板 |
| 森下記念病院 | 土屋 智美 | 家族 | ランチョンマット コースター |





平野和子様作品の一部 「人形」 2位入賞



岩澤浩子様 「サイクリング」 3位入賞



江口房子様作品の一部「ブリザード」 5位入賞



菊地原静様植物画「タラの芽」 8位入賞

透析患者数実態調査まとまる

～相模原市及びその周辺地域～

隔年に行っています透析患者数実態調査（平成 29 年 12 月末時点）の結果がまとまりました。調査にご協力いただいた透析施設は、次の通りです。ご協力有難うございました。

<相模原市 19 施設>

相模原市には昨年 1 2 月末現在で 20 の透析施設がありますが、そのうち、地域医療機構相模野病院のご協力をいただけませんでした。が次の 19 の施設のご協力をいただきました。順不同です。

相原病院、JA 相模原協同病院、橋本みなみ内科本院、橋本クリニック、相模原クリニック、第二相模原クリニック、刈野辺総合病院、阪クリニック、森下記念病院、東芝林間病院、さがみ循環器クリニック、北里大学病院、さがみ松が枝クリニック、相模原赤十字病院、広瀬病院、麻溝じんクリニック、相模大野内科・腎クリニック、総合相模更生病院、おおの駅前腎クリニック

<周辺地域 7 施設>

周辺地区で対象とした 8 透析施設のうち相武台病院（座間市）にはご協力をいただけませんでした。が次の 7 施設にご協力をいただきました。順不同です。

相武台ニーレンクリニック（座間市）、相模台病院腎センター（座間市）、腎健クリニック（海老名市）、海老名クリニック（海老名市）、中央林間じんクリニック（大和市）、中央林間病院（大和市）、あけぼの病院（町田市）

調査結果の概要は以下の通りです。

<患者数>

単位：名

| | 相模原市 20 施設 | | | 周辺 8 施設 | | | 総合計 | | |
|--------|------------|-------|-----|---------|-------|-----|-------|-------|-----|
| | H29 年 | H27 年 | 増減 | H29 年 | H27 年 | 増減 | H29 年 | H27 年 | 増減 |
| 相模原市在住 | 1,669 | 1,545 | 124 | 132 | 134 | ▲2 | 1,801 | 1,679 | 122 |
| 市外在住 | 433 | 424 | 9 | 844 | 907 | ▲63 | 1,277 | 1,331 | ▲54 |
| 合計 | 2,102 | 1,969 | 133 | 976 | 1,041 | ▲65 | 3,078 | 3,010 | 68 |
| 内 CAPD | 14 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 14 | 13 | 1 |

注) 地域医療機構相模野病院は平成 25 年に、相武台病院は平成 23 年の数値です。

<年代別構成比と平均年齢>

患者数単位：名

| | | 20歳未満 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 | 60歳代 | 70歳代 | 80歳以上 | 計 | 平均年齢推定(歳) | 前回(日27年) |
|---------------|-----|-------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-----------|----------|
| 男性 除くCAPD | 患者数 | | 7 | 45 | 172 | 341 | 572 | 587 | 301 | 2025 | 66.5 | 65.2 |
| | 構成比 | | 0.3% | 2% | 8% | 17% | 28% | 29% | 15% | 100% | | |
| 女性 除くCAPD | 患者数 | 1 | 1 | 17 | 70 | 121 | 277 | 331 | 156 | 974 | 68.2 | 67.7 |
| | 構成比 | 0.1% | 0.1% | 2% | 7% | 12% | 28% | 34% | 16% | 100% | | |
| 小計 除くCAPD | 患者数 | 1 | 8 | 62 | 242 | 462 | 849 | 918 | 457 | 2999 | 67.1 | 66.0 |
| | 構成比 | 0.0% | 0.3% | 2% | 8% | 15% | 28% | 31% | 15% | 100% | | |
| CAPD | 患者数 | 2 | 2 | | 5 | 1 | 1 | 2 | 1 | 14 | 47.5 | 45.0 |
| | 構成比 | 14% | 14% | | 36% | 7% | 7% | 14% | 7% | 100% | | |
| 総合計 含むCAPD | 患者数 | 3 | 10 | 62 | 247 | 463 | 850 | 920 | 458 | 3013 | 67.0 | 65.9 |
| | 構成比 | 0.1% | 0.3% | 2% | 8% | 15% | 28% | 31% | 15% | 100% | | |

注1) 地域医療機構相模野病院及び相武台病院は除く。

注2) 平均年齢推定は年代別構成比により理論計算したもの。

NPO法人れんきょう運営サイト「さーくる」の相模原市腎友会のページに簡単アクセス

相模原市腎友会が加盟しているNPO法人れんきょうが運営している情報発信サイト「さーくる」に相模原市腎友会のページがあります。

この度、この相模原市腎友会のページに簡単に到達することが出来るようになりました。今後共、私たちの活動内容を頻繁に掲載していきますので以下の手順を踏み是非アクセスしてみてください。勿論スマートフォンでも対応可能です。

ア、[相模原市腎友会](#)で検索

イ、「相模原市 | さーくる」をクリックすると相模原市腎友会のページに直接入れます。

ウ、「お知らせ」をクリックすると最近のお知らせしたいことが載っています。

エ、「資料」をクリックすると役員会の議事録が見られると同時に災害マニュアル「大災害(震災)時に生き延びるために」が見られます。役員会議事録は開催のたびに載せていきます。

オ、「発行物」をクリックすると機関紙「腎友さがみはら」を見る事が出来ます。平成28年1月1日発行第140号以降のすべてを見る事が出来ます。

カ、「イベント情報」では講演会などのイベントの開催情報を、また、「結果報告」ではイベント終了後にその結果などを報告しています。

NPO法人れんきょう主催の相模原市行政との二つ懇談会への参加報告

相模原市腎友会が加盟しているNPO法人れんきょう（相模原市障害児者福祉団体連絡協議会）は今年で6回目になる相模原市長との懇談会を去る1月31日（木）に、また、相模原市健康福祉局長以下市の関係課長と市内の障がい者団体の代表等との懇談会を去る2月4日（日）に開催しました。この両懇談会に先立ち「れんきょう」は市内の27の全障がい者団体を対象に福祉施策に関する相模原市への提案・要望をアンケート調査しております。

まず、市長との懇談会についてですが、相模原市側からは、加山市長、梅沢副市長、熊坂健康福祉局長、小林福祉部長ほか、れんきょう側からは、鈴木会長、古山会計、羽田が出席しました。前述のアンケート結果について概略を報告し、特に以下の3点を提案致しました。1つは、市は障害福祉施策の見直しを行うとしているが、その際には「必要な福祉サービスを必要な人に」の視点を十分考慮して見直しを行っていただきたい。2つ目は、障害者差別解消法の、普及・啓発の一つの手段として、障害者差別解消推進に関する条例の制定を検討していただきたい。3つ目として、スポーツに関する組織を強化拡充して障がい者スポーツについて情報提供や環境整備等に全面的支援をお願いする。市長には我々の要望を真摯に受け止めていただき、前向きに取り組んでゆく趣旨の意見表明がありました。



福祉施策懇談会については、市側からは熊坂健康福祉局長、小林福祉部長、有本障害政策課長ほか関係の課長を含めて総勢12名が、障がい者団体側からは、15団体の代表など25名が出席しました。前述のアンケートにより提出した相模原市への提案・要望などを中心に活発な意見交換がなされ、相模原市の見解を聞きました。私達相模原市腎友会からは、「重度障害者医療費助成制度」いわゆるマル障の現行の形での継続、「相模原市重度障害者等福祉手当」の継続、それと、タクシー利用助成の金額の増額を要望しました。「重度障害者医療費助成制度」「相模原市重度障害者等福祉手当」については平成30年度も現行の形で継続すると表明がありました。残念ながら、タクシー利用助成金額の増額はかないませんでした。（羽田記）

活動日誌

※1 氏名は参加者を示します。順不同です。

※2 「NPO法人 れんきょう」は、相模原市腎友会が加盟している「特定非営利活動法人 相模原市障害児者福祉団体連絡協議会」を示します。

12/17 (日) 機関紙編集委員会 舘盛、宅田、石亀、工藤、北村

12/12 (火) 障害者週間のつどい第5回実行委員会 (れんきょう) 羽田

12/22 (金) れんきょう三役会議 羽田

01/14 (日) 県腎友会話し方教室 平野、舘盛、宅田

01/21 (日) ニュース147号印刷・発行 舘盛、江口、加賀谷、平野、宅田、北村、工藤、二ノ宮、小久保、石亀、羽田

01/21 (日) 役員研修会 舘盛、宅田、石亀、加賀谷、江口、平野、羽田

01/31 (日) 市長との懇談会 (れんきょう) 羽田

02/04 (日) 福祉施策懇談会 (れんきょう) 平野、羽田

02/11 (日) れんきょう講演会 羽田

02/11 (日) 県腎友会医療福祉・災害対策委員会 加賀谷

02/16 (金) 一斉入会勧誘活動ツールセット作成 舘盛、平野、宅田、羽田

02/22 (木) 県腎友会ふれあい作品展作品搬入・展示 小久保、二ノ宮、江口、平野奥様、羽田

02/23 (金) ~25 (日) 県腎友会ふれあい作品展 小久保、二ノ宮、舘盛、中丸

02/25 (日) 県腎友会ふれあい会作品展作品撤収・搬出 小久保、二ノ宮、江口、加賀谷、平野奥様、

03/10 (土) 市民健康づくり会議交流会 工藤

03/11 (日) れんきょうカフェしゃべり場 工藤、二ノ宮、加賀谷、中丸親子

03/11 (日) 機関紙編集委員会 舘盛、宅田、

羽田

人材募集

～透析者に限ります～

- ・職 種：①売店運営（含む仕入業務） 1名
②店員（パート勤務） 1名
- ・職 場：さがみはらグリーンプール（相模原市立総合水泳場）内の売店
- ・扱い品目：水泳用品、飲料水、小物、駄菓子、おもちゃ、その他
- ・勤務条件：出勤日数、勤務時間についてはご相談致します。
- ・報 酬：時間給とし面談の際に説明します。
- ・年齢制限：60歳ぐらいまで
- ・採用条件：車の運転が出来る人
- ・問合せ先：横北友之会 望月啓子 携帯 090-3506-8606
- ・その他：面談の際は履歴書をご持参下さい。
- ・さがみはらグリーンプールの所在地
〒252-0242 相模原市中央区横山5-11-1

・下記の開催が決まりましたのでお知らせいたします。

相模原市腎友会総会

日時 平成30年5月27日（日） 10時から
会場 あじさい会館6階第一、二展示室

ふれあい会日帰り旅行

期 日 平成30年6月24日（日）
行き先 山梨県 さくらんぼ狩りとハイジの森



第35回医療・栄養講演会並びに懇談会

開催日 平成30年7月1日（日）
会 場 相模原市市民会館

編集後記

ここのところ、大分暖かくなつたように感じます。先日、妻方の父母の33回忌と13回忌があり九州福岡の久留米市にある田主丸（たぬしまる）迄行ってきました。一週間の滞在でしたので透析も田主丸の病院でしていただきました。永い透析生活ですので、たまにはこんな風に別の病院での透析もいいですね。（館盛記）